

# ふくしフェスティバル2021

参加ありがとうございました

令和3年11月1日から12月24日まで開催していたフェスティバルの各イベント（ワクチン100人分プロジェクト、市民参加型イベント）の結果の報告をします。

多数の参加ありがとうございました。

## ペットボトルキャップ収集ボランティア

### 世界の子どもたちにワクチンをおくろう

大野城市ふくしフェスティバル実行委員会では、令和3年10月25日から12月24日までの約2カ月間、市役所やまどかぴあ、市内の小中学校で、ペットボトルキャップの収集を行いました。

皆さんの温かい協力により、約16万個、ワクチン約200人分のキャップを集めることができました。ご協力ありがとうございました。

集まったキャップは、イオングループを通じて、認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付します。

## ペットボトルキャップ収集ベア名前決定

ペットボトルキャップ収集ベアの名前は、多数の応募の中から「ふ～太」に決定しました。



## ●問い合わせ先

福祉課地域福祉担当

☎(580)1851

## ふくしフェスティバル川柳の入選作品紹介（一部）

### ●最優秀賞

喜寿祝う マスク黙食 忘れない

(島田千昭さん)

### ●優秀賞

障害者 なって分かる ハードルが

(ゆかママさん)

白杖に 歩きスマホの 薄情さ

(そうそうさん)



## ほっこりエピソードの入選作品紹介（一部）

小学校の息子が就寝前に「僕のおじいちゃんとおばあちゃんは認知症？」と急に聞いてきました。学校の授業で認知症についての講義を受け、心配になったようです。認知症について色々と感じた事を教えてくれました。「困った事があったら、手伝ってあげる。」と普段なかなか自分の思いを口にしない子供から優しい一面が見て取れ、嬉しく思いました。認知症の方が地域で安心して暮らせる日がすぐそこに来ているようです。

(ラポさん)

